

令和 8 年 4 月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和 8 年 4 月 2 8 日(火)午後 2 時 0 0 分開会
午後 3 時 1 0 分閉会
三田市役所 南分館 6 0 1 会議室

○議事日程

日 程 第 1	開会	
日 程 第 2	前回会議録の報告、承認	
日 程 第 3	会議録署名委員指名	
日 程 第 4	会期の決定	
日 程 第 5	教育長の報告	
日 程 第 6	議事	議案第 1 4 号から第 1 7 号
日 程 第 7	報告事項	報告第 8 号から第 1 2 号
日 程 第 8	その他	

○会議に出席した委員（4 名）

1 番	加 嶋 幸 彦	2 番	大 野 裕 己
3 番	三 木 尚 美	4 番	ルーベッシュ裕子

○説明のため出席した者（1 1 名）

学 校 教 育 部 長	山 本 直 也	学 校 教 育 部 次 長	井 上 久 敏 (兼学校再編担当)
学 校 教 育 部 次 長	久 保 修 一	教 育 総 務 課 長	上 月 研 一 (兼教育総務課担当課長)
学 校 再 編 課 長	橋 本 純 子	学 校 教 育 課 長	神 戸 康 正
学 校 教 育 課 担 当 課 長	市 原 敦	地 域 ク ラ ブ 推 進 課 長	藤 田 崇 宏
教 育 研 修 所 長	西 浦 健 司	学 校 給 食 課 長	宮 城 信 之
文 化 ス ポ ー ツ 課 長	畑 信 成		

○代表学校長（2 名）

中 学 校 校 長 会 代 表	藤 井 許 善
小 学 校 校 長 会 代 表	足 立 延 也

○会議に関係した事務局員（3 名）

教 育 総 務 課	齊 藤 健 史
	上 仲 あ さ 美
	清 家 梨 奈 子

○会議録署名委員

教 育 長 加 嶋 幸 彦

教 育 委 員 大 野 裕 己

日程第 1 開 会

○教育長
(加嶋 幸彦)

ただいまから令和 8 年 4 月第 3 3 1 回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

議事に入ります前に、令和 8 年度新たに教育委員会事務局に着任しました管理職および昇格しました管理職について紹介いたします。事務局からよろしくお願いします。

○学校教育部長
(山本 直也)

《事務局内管理職等の紹介》

○教育長
(加嶋 幸彦)

本日、議案第 1 5 号「令和 8 年度一般会計 6 月補正教育予算案に関する原案の決定について」は未確定の情報等を含んでいるため、また、議案第 1 6 号「令和 8 年度三田市教科用図書選定委員会委員の委嘱と任命について」は、公平・公正な教科用図書の選定に資するため、これらの議案を非公開とし、全ての議事及び報告等が終了した後に審議したいと考えますが、いかがでしょうか。

○教育委員

(異議なし)

○教育長
(加嶋 幸彦)

では、議案第 1 5 号および議案第 1 6 号は非公開とすることといたします。非公開議案の資料については後ほどお配りいたします。

また、本日は追加提案が 1 件ございます。

議案第 1 7 号「三田市教育振興基本計画検討委員会委員の委嘱について」公開議事として合わせて審議いたします。

日程第 2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(上月 研一)

(令和8年3月26日教育委員会定例会会議録より説明)

○教育長
(加嶋 幸彦)

ご質問等ございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは、会議録署名委員の指名に移ります。
会議録署名委員は、2番 大野 裕己 委員にお願いします。

日程第4 会期の決定

○教育長
(加嶋 幸彦)

会期は本日一日、令和8年4月28日火曜日午後2時00分開会といたします。

日程第5 教育長の報告

○教育長
(加嶋 幸彦)

4月も終盤を迎え、夏を予感させる暑さを感じるようになりました。昨年度末から今年度にかけて、こどもたちを取り巻く様々な事件が発生する中、安全・安心のもと学校運営を進めていけるよう、教育委員会として支援して取り組んでまいります。

1) 総合教育会議

3月26日(木)総合教育会議が開催されました。田村市長が司会を務め、教育長、教育委員4名が本市の教育行政に関して教育課題やめざす姿を共有しました。テーマは、「三田市教育委員会の業務量管理と健康確保措置実施計画」及び、「学校再編に関する学校運営協議会等での説明」でした。事務局からそれぞれの内容について説明し、市長と教育長、教育委員が議論しました。

2) 辞令交付式

3月31日付で異動、退職される方、4月1日付で採用、着任等される方の辞令交付式を行いました。異動、退職される先生方及び採用、着任された皆さまには、健康第一にご活躍

いただくことを切にお願いしました。

3) 防犯ブザー寄贈

4月7日(火) 読賣新聞の直配である株式会社三田中央販売から、市内の販売店区域内の小学校に入学する新1年生に防犯ブザーを寄贈いただきました。当日は、教育長室にて、代表取締役の中川様より直接防犯ブザーを受領し、翌日4月8日には読賣新聞三田版に掲載されました。小学校入学後、安全・安心に登下校できるよう有効活用していただきます。

4) 県立北摂三田高等学校入学式

4月8日(水) 北摂三田高等学校の入学式に出席しました。県議会議員や同窓会、保護者代表が来賓として招かれ、新入生234名が入学しました。大野委員には、三田祥雲館高校、中野委員には有馬高校の入学式にそれぞれご出席いただきました。

5) 市立学校入学式

4月9日(木) ひまわり特別支援学校、4月10日(金) 藍中学校、4月13日(月) 三輪小学校の入学式に出席しました。来賓や保護者、在校生が見守る中、優しいまなざしと温かい雰囲気の中で式が挙行され、新入生の初々しい姿を目にすることができました。教育委員の皆さまには、入学式へご参列いただきありがとうございます。今年度も、本市の教育環境の特色である学校間連携を推進してまいりますので、学校の取組を見守っていただき、学校訪問等での指導助言をよろしく申し上げます。

6) 第1回校長会

4月10日(金) 第1回校長会では、田村市長の挨拶の後、教育委員会の今年度の方針を説明し、学校をとりまく様々な動静や自校の状況を踏まえ、不易と流行のもと、学校経営に取り組んでいただくよう願いました。

7) 市町組合教育委員会教育長会議

4月14日(火) 兵庫県公館にて市町組合教育委員会教育長会議が開催されました。兵庫県教育委員会が主催し、神戸市を除く40市町の教育長と、兵庫県の木村教育長及び県教育委員会事務局幹部が一堂に会しました。会議では、木村新教育長からの挨拶の後、教育次長より、兵庫県の重点事項とし

て、今年度の指導の重点の内容や働き甲斐のある学校づくりの推進について、それぞれ説明がありました。また、各課長から連絡依頼事項として各課の重点的な取組について説明がありました。

8) 兵庫県市町村教育委員会連合会 第1回理事会

4月15日(水) ひょうご女性交流会館にて兵庫県市町村教育委員会連合会第1回理事会が開催されました。会長、県教育委員会からの挨拶の後、今年度の理事会・定時総会の運営や定時総会の提出議案等について協議がありました。

9) 教頭会

4月17日(金) 本市小中特別支援学校の教頭先生を対象に開催しました。内容は校長会とほぼ同様でしたが、学校運営上、留意してほしいことを教育長としてお願いしました。学校運営の大前提である「安全・安心」を第一に学校運営を行うよう話をしました。

10) 初任校長訪問

4月20日(月) 今年度、校長昇任した4名の学校長(小野小学校、上野台中学校、狭間小学校、けやき台小学校)を訪問しました。校長として、初めて校門を潜った心境をはじめ、健康状態や教頭・教職員とのコミュニケーションなど、約20分間、心境を聞かせていただきました。適度に緊張しつつも、学校運営への強い思いを伝えてくださいました。学校運営の基本は安全安心、校長としては健康第一が大切なことを重ねてお願いし、他の教職員とともに、魅力ある学校づくりに邁進していただくようお願いしました。

11) 近畿都市教育長協議会

4月23日(木)、24日(金) 都ホテル尼崎にて近畿2府4県の都市教育長が一同に会し、「学校へ行く目的を再考する」～魅力ある学校づくりを考える～をテーマに、2日間開催されました。開会では、今年度担当市の、芦屋市高島市長、会場市の尼崎市松本市長、兵庫県の木村教育長から、それぞれ来賓挨拶をいただき、総会議事後、「長期欠席の増加をエビデンスで考える 尼崎市『学びと育ち研究所』の分析」と題して、尼崎市学びと育ち研究所長で、大阪大学感染症総合教育研究拠点の大竹文雄特任教授による講演がありました。その後、ワークショップとして「次期学習指導要領に

向けて『学校裁量』の時間をどう考えるか」をテーマに、芦屋市高島市長の講演があり、教育長同士で討議を行いました。2日目には、情報交換会として、京田辺市、交野市、天理市からの事例発表ののち、ワークショップとして、情報交換会を踏まえてのディスカッションを行いました。
わたしからは以上です。

日程第6 議 事

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは本日の議事に入ります。
冒頭にお伝えしましたとおり議案第15号および議案第16号は非公開として後ほど審議いたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

(1)学校教育及び社会教育に関する一般方針を定めることについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第1号関係】

議案第14号「令和8年度三田市立学校教科用図書の採択に関する基本方針、及び三田市教科用図書選定委員会への諮問について」事務局から説明をお願いいたします。

○教育研修所長
(西浦 健司)

議案第14号「令和8年度三田市立学校教科用図書の採択に関する基本方針、及び三田市教科用図書選定委員会への諮問について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問、ご意見等ございますか。
なければ、このように承認いたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして、本日の追加議案です。
議案第17号「三田市教育振興基本計画検討委員会委員の委嘱について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長
(上月 研一)

議案第17号「三田市教育振興基本計画検討委員会委員の委嘱について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問、ご意見等ございますか。
なければ、このように承認いたします。

日程第 7 報 告 事 項

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして報告事項に移ります。
報告第 8 号「三田市立上野台中学校及び八景中学校の新統合
中学校基本構想・基本計画の策定について」事務局より説明
をお願いします。

○学校再編課長
(橋本 純子)

報告第 8 号「三田市立上野台中学校及び八景中学校の新統合
中学校基本構想・基本計画の策定について」事務局より説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご意見やご質問等ございますか。
なければこのように報告します。

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして、報告第 9 号「令和 7 年度三田市内中学校・特別
支援学校中学部卒業者の進路状況等について」事務局から説明
をお願いします。

○学校教育課長
(神戸 康正)

報告第 9 号「令和 7 年度三田市内中学校・特別支援学校中学
部卒業者の進路状況等について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問等ございますか。
なければこのように報告します。

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして、報告第 10 号「学校給食の異物混入にかかる状
況報告について（令和 7 年度 3 学期分）」事務局から説明を
お願いします。

○学校給食課長
(宮城 信之)

報告第 10 号「学校給食の異物混入にかかる状況報告につい
て（令和 7 年度 3 学期分）」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問等ございますか。

○教育委員
(三木 尚美)

カタラーゼ反応とはどのようなものですか。
具体的に教えていただけますか。

○学校給食課長
(宮城 信之)

まず、給食に異物が混入した場合は、学校からその異物を回収し、酵素液をかけて泡が出るか出ないかの反応を見ること
で、加熱処理がされているかを確認するものです。

○教育長
(加嶋 幸彦)

委託業者には適切な指導を行っていますか。

○学校給食課長
(宮城 信之)

炊飯器業者には、毎学期の始めにテーマを掲げて査察に回ります。今回は、他市で食中毒事案もありましたので、職員の健康管理や、人員配置人数が適正あるか等についてもきちんと調査をしております。

○教育長
(加嶋 幸彦)

他にご質問やご意見等ございますか。
なければこのように報告します。

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして、報告第 11 号「三田市立図書館運営評価委員会委員の委嘱に係る専決処分の報告について」事務局より説明をお願いします。

○文化スポーツ課長
(畑 信成)

報告第 11 号「三田市立図書館運営評価委員会委員の委嘱に係る専決処分の報告について」事務局より説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問等ございますか。
なければこのように報告します。

○教育長
(加嶋 幸彦)

続きまして、報告第12号「5月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長
(加嶋 幸彦)

何かご質問等ございますか。
なければこのように進めてまいりますので、5月もよろしく
お願いします。

日程第8 その他 の 報 告

○教育長
(加嶋 幸彦)

では、次回、5月の教育委員会定例会の日程について事務局
からお願いいたします。

○教育総務課長
(上月 研一)

5月教育委員会定例会の開催日時は令和8年5月26日
(火) 午後14時00分から、南分館601会議室で予定し
ています。よろしくお願いいたします。

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは、各校長からの報告です。新年度より新しい代表校
長からの報告となります。
まず中学校代表校長より報告をお願いいたします。

○中学校校長代表
(藤井 許善)

○中学校長会より

本年度の中学校長会は、新任校長1名を迎え、4月13日に
第1回中学校長会を開催いたしました。組織体制の確認を行
うとともに、市内8中学校がそれぞれの教育活動や課題につ
いて情報共有を行いました。学校間の連携を一層深め、生徒
一人一人の健やかな成長を支えるとともに、三田の教育の充
実と発展に貢献していく決意を共有したところです。引き続
き、三田市教育委員会との連携のもと、各校が共通認識を持
って教育活動を推進していきます。私たち教職員は、生徒の
命と心を守り、学びと健全な成長を支える重大な責務を担っ
ています。特に、心のケアを重視するとともに、校外学習等
における安全管理の徹底や、日常の登校状況の確実な把握
は、生徒の生命を守るうえで不可欠であると考えています。
また、近年懸念される熱中症への対応をはじめ、自然災害や
突発的な事故に対しても決して油断することなく、安全・安

心な学校環境の確保に努めます。

○学校行事について

4月8日の着任式・1学期始業式では、2・3年生が新たな気持ちで新年度のスタートを切ることができました。また、4月10日の入学式につきましても、多くの来賓の皆さまのご臨席を賜り、新入生を学校全体で温かく迎える式として、滞りなく実施することができました。学校に関わる多くの方々とともに新年度の節目を確認し、円滑な学校運営への第一歩を踏み出す4月となりました。今後の予定として、学校部活動の地域展開は、今年度の総体終了後に完全実施となります。1年生にとっては、地域クラブへの参加に不安や戸惑いも想定されますが、地域クラブ推進課と連携し、円滑な移行を図っています。また、今月中に実施されている授業参観やオープンスクールでは、保護者や地域の皆さまに、新たな学年・学級で活動する生徒の様子をご覧いただいています。すべての中学校では、1学期に3年生の修学旅行や1年生の転地学習を予定しており、生徒たちは意欲的に準備に取り組んでいます。さらに、トライやる・ウィークが2学期実施となったことを受け2年生の校外学習を1学期に予定している学校も多く、生徒たちが楽しみにしている様子が見えられます。なお、トライやる・ウィークについては、すでに事業所登録のお願いを開始しているところです。

○教職員の働き方について

今後は、学校現場において、勤怠システムの導入が予定されています。こうした取組を契機として、教職員一人一人が働き方改革を意識し、業務の見直しと改善をさらに進める必要性があると感じます。限られた時間の中で、生徒一人一人と丁寧に向き合い、よりきめ細かな支援が行えるよう努めるとともに、教科指導力の一層の向上を図り、生徒の学びを確かなものにしたいと考えています。今後とも、生徒を中心に据えた学校運営の推進にあたり、ご指導とご支援を賜りますようお願いいたします。

○小学校校長代表
(足立 延也)

○小学校校長会より

小学校長会は、本年度新任校長3名が加わりスタートしました。4月15日(水)に、第1回定例小学校長会を開催し、今年の校長会テーマを「共に学び、共に創る」と決めまし

た。「共に学ぶ」は、昨年度、教育課程編成の工夫などの情報交換を盛んに進めてきたことや、近隣他市の学校改革推進校を訪問し、管理職や若手教員と対談したことなど、「校長自身が学ぶこと」を今年も大切にしたい思いを込めたものです。一方、「共に創る」は、各校長が自校の学校課題を踏まえ、学んだことを生かし、それぞれが学校を創るという思いを込めたものです。振り返れば、コロナ禍の校長会は、様々な対応について学校間の歩調を合わせることが余儀なくされました。また、ここ数年で、校長会主催の行事も一定整理が進み、校長会として協議・決定する事柄の整理も進んだと考えています。これからの小学校長会は、校長としての学びや情報交換を通して、新たな時代の学校づくりを展望しながら、各学校の規模や課題を踏まえ、新しい時代の学校を創っていく思いを共有できる組織でありたいと願い、「共に学び、共に創る」を設定しました。国では、次期学習指導要領改訂に向けた論点整理が示され、今後、一層動きが加速して参ります。校長も情報をアップデートしながら、情報交換や学ぶことに力を入れていきたいと考えております。

○学校の様子

今年は、入学式が4月13日と、例年より時期が遅くなりました。土日を挟んだ月曜日開催になることの心配もありましたが、新入生を迎える準備期間を長く取れたことなど、落ち着いた年度始めとなり、穏やかにこども達と向き合うことができたと思います。始業式から3週間が経過し、1年生でも給食が始まり、5時間授業も始まっています。校内では、6年生を中心に、自分たちが1年生の時の不安な気持ちを思い出しながら優しく1年生に接する姿が微笑ましく感じられています。

○学校行事について

小学校の4月は、学級懇談会、家庭確認の訪問、参観日等を実施します。また、参観日に合わせて引き渡し訓練を実施する学校も多くあります。大規模災害への備え、いざという時の対応の共通理解を図る大切な時間ととらえています。また、京都府で発生した小学生が命を奪われる痛ましい事件のこともあり、職員体制が替わる4月は、登下校に関わる家庭連絡の在り方の確認や、放課後デイサービスの送迎時の引き渡しルールの確認等に気を配り、一つ一つを丁寧に進めてきました。今後、5月から10月にかけて、運動会、修学旅行、

自然学校等の大きな行事が予定されています。自然学校では、これまで多くの学校が利用してきた丹波少年自然の家の閉鎖以降、各校では利用施設の確保や、新規施設での利用調整や準備にこれまで以上に時間を要する状況が続いています。運動会や校外学習での熱中症対策についても、5月から9月まで、暑さ指数とにらめっこする状況が続きます。また、自然災害等への対応にも気を配っていただかなければなりません。引き続き、こどもたちの安全を第一に、取組を丁寧に進めていきたいと思っております。

○教職員の人員配置について

教職員の配置に関わっては、本年度、県費での兵庫型学習システム英語教員を全学校に配置いただきました。加えて、市費でのALTや外国語サポーターの配置などでも各学校を支援いただき、こども達が専門的な指導を受けられる環境が整えられました。不登校や、学校での別室指導が必要な児童の学びの場となるサポートルーム設置に向けたこどものサポーターの増員や、教員の働き方改革を支えるスクールサポートスタッフの増員など、様々な施策で学校を支援いただいていることは本当にありがたく思っております。指導主事の皆さまの助言も生かしながら、「信頼される学校」「明日が楽しみになる学校」をめざして、各校努力してまいります。引き続き、ご指導・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

○教育長
(加嶋 幸彦)

ありがとうございました。

それでは、ここからは非公開事案となりますので事務局関係者以外のご退室をお願いいたします。

《事務局関係者以外退室》

《非公開審議》

○教育長
(加嶋 幸彦)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。